

# 第 4 0 期 事 業 報 告 書

平 成 2 3 年 度

平成23年 4月 1日から  
平成23年10月31日まで

財団法人 日 本 腎 臓 財 団  
東京都文京区後楽2丁目1番11号

## 目 次

I	事業の状況	P. 1
II	処務の状況	P.10

# I 事業の状況

## 1. 概況

- (1) 経済界、医業界の理解と関係諸学会、諸団体および一般の方々の協力を得て、総額547,905,000円の募金を行った。
- (2) 3月に発生した東日本大震災により被災された透析医療の復興を支援するため、腎臓に関連する諸団体と連携して、総額47,248,134円の募金を行った。
- (3) 前年度に引き続き賛助会員の増強に努めた。また、東日本大震災により被災された岩手県、宮城県、福島県、茨城県の賛助会員へ見舞金を送った。
- (4) 研究機関・研究グループの研究調査に対する助成、学会・研究会に対する助成、患者諸団体に対する調査活動への助成、公募助成、透析療法従事職員研修、褒賞、雑誌発行などは順調に遂行され、事業費は総額678,581,936円を支出した。
- (5) 平成23年度透析療法従事職員研修を前年度と同様に行った。また、初めての企業協賛セミナー及び震災を受けての緊急企画を開催した。
- (6) 平成23年度の日本腎臓財団各賞の表彰を行った。
- (7) 若手の腎臓学研究者、腎不全医療関係者に対して公募助成を行った。
- (8) 平成23年10月、厚生労働省、長野県などが行った臓器移植普及推進月間行事に主催の一員として協力した。
- (9) 雑誌「腎臓」VOL. 34, NO. 1を発行した。
- (10) 総事業費支出に対する助成金支出率は79.3%である。  
期末基本財産は920,000,000円である。

## 2. 募金状況

経済界、医業界、関係諸学会、諸団体および一般の方々の協力を得て総額547,905,000円の募金を行った。

また、東日本大震災により被災された透析医療の復興を支援するため、腎臓に関連する諸団体と連携して、総額47,248,134円の募金を行った。

## 3. 賛助会員

平成23年10月末の会員数は814会員（956口）である。  
内訳は次の通りである。

団体A会員 医療法人又はその他の法人及び公的・準公的施設（1口50,000円）

特別会員 a（10口以上）	4 会員（ 40 口）
特別会員 b（5～9口）	7 会員（ 36 口）
一般会員（1～4口）	604 会員（629口）

団体B会員 法人組織でない医療施設又は団体(1口 25,000円)  
一般会員 (1～4口) 70会員 ( 82口)

個人会員 個人(1口 10,000円)  
特別会員 a (10口以上) 1会員 ( 10口)  
特別会員 b (5～9口) 3会員 ( 15口)  
一般会員 (1～4口) 125会員 (144口)

平成23年4月～10月末の入会者は次の通りである。

(1) 団体A会員 15会員 (15口) (敬称略)

一般会員 (1～4口)

埼玉・医療法人社団 朋耀会 角田クリニック  
東京・医療法人社団 東仁会 青梅腎クリニック  
神奈川・医療法人社団 善仁会 二俣川第一クリニック  
神奈川・医療法人社団 善仁会 中山駅前クリニック  
神奈川・医療法人社団 永康会 海老名クリニック  
愛媛・医療法人 松下クリニック  
三重・社会福祉法人 恩賜財団 済生会松阪総合病院  
群馬・医療法人 恵泉会 せせらぎ病院  
三重・三重県厚生農業協同組合連合会 菰野厚生病院  
埼玉・医療法人社団 偕翔会 さいたまほのかクリニック  
愛知・医療法人 偕行会 偕行会セントラルクリニック  
三重・医療法人社団 偕行会三重 くわな共立クリニック  
三重・医療法人 道しるべ 四日市道しるべ  
愛媛・医療法人 結和会 松山西病院  
大阪・医療法人 蒼龍会 井上病院

(2) 団体B会員 3会員 (3口) (敬称略)

一般会員 (1～4口)

宮城・かわせみクリニック  
岡山・川井クリニック  
宮城・東北大学病院 血液浄化療法部

(3) 個人会員 6会員 (12口) (敬称略)

一般会員 (1~4口)

栃木・赤井 洋一  
神奈川県・岩本 繁  
東京・寺岡 慧  
岐阜・大橋 快忍  
愛知・村田 勝  
兵庫・森本 勉

4. 研究・学会・支援助成事業

8月を除く毎月助成審査委員会を開催し、各案件ごとに審査の上、次の研究機関、研究グループ、研究課題および学会、研究会に対して522,765,000円の助成を行った。

(1) 研究助成 (敬称略)	27件	522,856,000円
1. 荒川地域の腎臓病の病態と治療研究会 医療法人社団 愛和会 南千住病院・佐中 孜		4,000,000円
2. 神奈川腎高血圧研究会 昭和大学藤が丘病院・出浦 照國		285,000円
3. 二次性副甲状腺機能亢進症に対するPTX (副甲状腺摘出術) 症例についての疫学と予後に関する調査 名古屋第二赤十字病院・富永 芳博		950,000円
4. 腎疾患の発症・病態生理と進展防止に関する研究会 東京女子医科大学・新田 孝作		10,000,000円
5. 慢性腎臓病の病態と治療研究会 東京医科歯科大学大学院・佐々木 成		475,000円
6. 慢性腎臓病に合併する高尿酸血症に対する尿酸排泄促進治療の 臨床的有用性に関する検討 東京慈恵会医科大学・細谷 龍男		20,900,000円
7. COSMO-CKD研究会が実施する「慢性腎臓病合併高血圧患者に おけるベニジピンとヒドロクロチアジドの腎機能に 及ぼす影響」 東京大学大学院・藤田 敏郎		285,000,000円
8. 血管をまもる会が実施する「降圧強化療法による腎機能および 血管内皮機能への影響に関する検討」 川崎医科大学・柏原 直樹		4,750,000円
9. 金沢生活習慣病研究会が実施する「2型糖尿病患者に対する DPP-4阻害薬の有用性ならびに腎機能・血圧変動に及ぼす 影響についての検討」 金沢医科大学・古家 大祐		1,900,000円

10. 札幌糖尿病ネットワークによるSHIP-II (Sitagliptin Hokkaido Investigation in Japanese Patients with type II diabetes)研究 医療法人社団 糖友会 栗原内科・栗原 義夫	9,500,000円
11. 腎疾患治療法の開発研究会 ふれあい町田ホスピタル・阿岸 鉄三	3,000,000円
12. 腎疾患における腎機能低下抑制のための最適制御法検出に 関する研究会 大幸砂田橋クリニック・前田 憲志	361,000円
13. 長時間透析研究会 かもめ・みなとみらいクリニック・金田 浩	282,000円
14. 空の旅医学研究会、海外医療支援協会が行う「透析をしながら 海外旅行」セミナー開催 空の旅医学研究会・大越 裕文 海外医療支援協会・遠藤 哲也	190,000円
15. 胎児腎臓疾患に対する出生前治療技術の開発と評価 国立成育医療センター・千葉 敏雄	1,425,000円
16. 小児難治性腎疾患治療研究会 東京都立小児総合医療センター・本田 雅敬	3,800,000円
17. 小児IgA腎症治療研究会 和歌山県立医科大学・吉川 徳茂	190,000円
18. J-CaP研究会「前立腺癌患者の内分泌療法に関する実態調査」 東京大学先端科学技術研究センター・赤座 英之	28,500,000円
19. 腎泌尿器癌研究会 東京女子医科大学腎臓病総合医療センター・田邊 一成	11,000,000円
20. 限局性前立腺癌に対する内分泌療法の有効性に関する 非ランダム化比較試験（観察研究） 東京大学先端科学技術研究センター・赤座 英之	55,100,000円
21. 臓器不全治療研究会 東京女子医科大学・湊之上 昌平	15,000,000円
22. 臓器移植・再生医療研究会 東京女子医科大学・湊之上 昌平	55,000,000円
23. 慢性腎臓病（CKD）の疾患啓発広報事業研究 日本慢性腎臓病対策協議会・槇野 博史	5,320,000円
24. CKD高血圧症研究会 社会保険横浜中央病院・海津 嘉蔵	1,520,000円
25. CKD啓発動画研究会によるCKD認知度向上に有効な インターネット動画製作とその効果の検討 自治医科大学・安藤 康宏	817,000円
26. 日本女性腎臓病医の会 日本女性腎臓病医の会・原 茂子	266,000円
27. FRONT-J研究会 東北大学大学院・宮田 敏男	3,325,000円

(2) 学会助成 (敬称略)	12 件	29,009,000 円
1. 社団法人 日本透析医学会学術集会・総会 (第56回) 昭和大学・秋澤 忠男		2,375,000円
2. アジア小児腎臓学会学術集会 (第11回) 久留米大学医療センター・伊藤 雄平		485,000円
3. 日本腎不全看護学会学術集会・総会 (第14回) 医療法人 眞仁会 横須賀クリニック・萩原千鶴子		1,710,000円
4. 日本HDF研究会学術集会・総会 (第17回) 医療法人社団 善仁会 厚木クリニック・兵藤 透		836,000円
5. 日本医工学治療学会学術大会 (第27回) 岡山済生会総合病院・平松 信		475,000円
6. 日本アフェレシス学会学術大会 (第32回) 東京女子医科大学・秋葉 隆		95,000円
7. 日本泌尿器科学会総会 (第99回) 名古屋市立大学大学院 ・郡 健二郎 (第101回) 北海道大学・野々村 克也		1,016,000円 2,660,000円
8. 日本泌尿器科学会東部総会 (第76回) 横浜市立大学・窪田 吉信		7,681,000円
9. アジア-太平洋小児循環器学会 (第3回) 脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 ・中澤 誠		8,930,000円
10. 日本心臓血管麻酔学会学術大会 (第16回) 旭川医科大学・岩崎 寛		2,109,000円
11. 日本胎児心臓病学会学術集会 (第17回) 旭川医科大学 ・梶野 浩樹		637,000円
(3) 支援助成 (敬称略)	3 件	900,000 円
1. 日本腎臓財団賞 (大島賞) 社団法人 日本腎臓学会・槇野 博史		500,000円
2. 社団法人 全国腎臓病協議会 社団法人 全国腎臓病協議会・宮本 高宏		200,000円
3. 日本移植者協議会 日本移植者協議会・大久保 道方		200,000円

## 5. 公募助成事業

- (1) 若手研究者に対する助成 4名 3,500,000円  
若手の腎臓学研究者、腎不全医療関係者4名に対して助成を行った。

平成22年11月8日、日本工業倶楽部に於いて選考委員会を開催し、下記4名の平成23年度対象者を決定し、平成23年5月30日、日本工業倶楽部に於いて贈呈式を行った。

(敬称略)

1. 慶應義塾大学医学部医化学／  
JST, ERATO, 末松ガスバイオロジープロジェクト 南嶋 洋司
2. 滋賀医科大学医学部泌尿器科学講座 影山 進
3. 自治医科大学腎臓内科 森下 義幸
4. 綾部市立病院医療技術部臨床工学科／  
兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科 人見 泰正

- (2) 腎不全病態研究助成 71名 40,650,000円  
「腎性貧血」「腎性骨症」に関する研究を行う研究者下記71名に対して平成23年度の助成を行った。

(敬称略)

1. 京都大学大学院医学研究科腫瘍生物学講座 伊村 明浩
2. 東京大学医学部附属病院腎臓内分泌内科 南学 正臣
3. 筑波大学人間総合科学研究科血液内科 小原 直
4. 東京慈恵会医科大学 DNA 医学研究所プロジェクト研究部腎臓再生研究室  
横尾 隆
5. 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部分子栄養学分野 瀬川 博子
6. 筑波大学大学院人間総合科学研究科再生幹細胞生物学 大根田 修
7. 熊本大学薬学部医療薬剤学分野 丸山 徹
8. 大阪大学大学院医学系研究科老年・腎臓内科学 松井 功
9. 大阪市立大学大学院医学研究科代謝内分泌病態内科学 今西 康雄
10. 北海道大学歯学研究科硬組織発生生物学教室 網塚 憲生
11. 九州大学大学院医学研究院病態機能内科学 谷口 正智
12. 奈良県立医科大学第一内科 中谷 公彦
13. 筑波大学大学院生命環境科学研究科 仲島 由佳
14. 東京慈恵会医科大学解剖学講座 内山 威人
15. 宗像医師会病院腎臓内科 黒木 裕介
16. 和歌山県立医科大学第一病理学教室 村垣 泰光
17. 東京慈恵会医科大学附属青戸病院腎臓・高血圧内科 丸山 之雄
18. 兵庫医科大学内科学腎・透析科 倉賀野 隆裕
19. 福岡赤十字病院腎臓内科 満生 浩司



20. 地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立急性期・総合医療センター  
岡田 倫之
21. 東京慈恵会医科大学腎臓高血圧内科 大城戸 一郎
22. 昭和大学 医学部内科学講座腎臓内科学部門 溝渕 正英
23. 松山赤十字病院小児科 高岩 正典
24. 昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門 本田 浩一
25. 横浜市立大学医学部循環器・腎臓内科学 田村 功一
26. 東北大学大学院医学系研究科 高橋 和広
27. 東和病院泌尿器科 矢島 愛治
28. 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部病態情報医学講座腎臓内科学分野  
安部 秀斉
29. 順天堂大学医学部腎臓内科 井尾 浩章
30. 神戸大学大学院医学研究科腎臓内科、腎・血液浄化センター 藤井 秀毅
31. 神戸大学医学部附属病院栄養管理部 濱田 康弘
32. 医療法人社団総星会五井クリニック 古川 康隆
33. 虎の門病院分院腎センター 住田 圭一
34. 川崎医科大学腎臓・高血圧内科学 佐藤 稔
35. 公立大学法人大分県立看護科学大学 岩崎 香子
36. 都立駒込病院腎臓内科 原 正樹
37. 大阪大学大学院医学系研究科先端移植基盤医療講座 貝森 淳哉
38. 医療法人川島会鴨島川島クリニック 水口 隆
39. 松下会あけぼのクリニック 田中 元子
40. メディカルサテライト岩倉 長尾 尋智
41. 医療法人偕行会名古屋共立病院 春日 弘毅
42. 杏林大学保健学部臨床工学科 副島 昭典
43. 財団法人田附興風会医学研究所北野病院腎臓内科 塚本 達雄
44. 東京慈恵会医科大学附属第三病院腎臓・高血圧内科 吉田 啓
45. 大阪府立大学大学院医学研究科泌尿器病態学 長沼 俊秀
46. 東京労災病院腎代謝内科 内藤 隆
47. 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科腎・免疫・内分泌代謝内科学 瀧上 慶一
48. 虎の門病院分院腎センター 諏訪部 達也
49. 東京慈恵会医科大学分子生物学講座 大城戸 真喜子
50. 名古屋大学大学院医学系研究科尿毒症病態代謝学寄附講座 丹羽 利充
51. 金沢社会保険病院内科 村本 弘昭
52. 医療法人博文会児玉病院 植木 隼人
53. 自治医科大学内科学講座腎臓内科部門 斎藤 修

54. 望星平塚クリニック 須賀 孝夫
55. 医療法人社団誠知会誠知クリニック 石田 直人
56. 岡山大学病院小児科 綾 邦彦
57. 聖マリアンナ医科大学循環器内科 木田 圭亮
58. 埼玉医科大学腎臓内科 竹中 恒夫
59. 和歌山県立医科大学腎臓内科・血液浄化センター 大矢 昌樹
60. 神奈川県立汐見台病院 中田 泰之
61. 医療法人仁真会白鷺診療所 奥野 仙二
62. 翠悠会診療所 田中 賢治
63. 下館胃腸科医院透析センター 赤井 洋一
64. 新潟大学大学院医歯学総合研究科腎泌尿器病態学分野 中川 由紀
65. 腎健クリニック 高橋 裕一郎
66. 虎の門病院腎センター 山内 真之
67. 三思会ひかりクリニック 土田 晃靖
68. 如水会嶋田病院 藤本 晴香
69. 豊見城中央病院腎臓内科 張 同輝
70. 磐田市立総合病院腎臓内科 古谷 隆一
71. 偕行会名港共立クリニック内科 小野木 健詞

## 6. 透析療法従事職員研修事業

- (1) 平成23年7月16日、17日の両日、大宮ソニックシティに於いて、医師、看護師（准看護師）、臨床工学技士、臨床検査技師、衛生検査技師、栄養士、薬剤師を対象に集中講義を行い、受講者総数は1,423名であった。

集中講義においては、企業協賛のランチョンセミナー・イブニングセミナーを初めて開催し、また、震災を受けての緊急企画「東日本大震災における透析医療」と題する講演を第1日目昼休みに実施した。

引き続き、全国172の実習指定施設に於いて12月末まで、医師は35時間（1週間）、看護師（准看護師）、臨床工学技士は透析経験年数により70～140時間（2～4週間）の実習を実施している。

- (2) 透析療法従事職員研修運営委員会

平成23年10月25日、銀行倶楽部に於いて第17回透析療法従事職員研修運営委員会を開催し、平成23年度の反省と24年度の企画立案を行った。

## 7. 褒賞事業

- (1) 平成23年5月30日、日本工業倶楽部に於いて平成23年度日本腎臓財団賞・学術賞・功労賞の贈呈を行った。受賞者は次の4名である。

(敬称略)

日本腎臓財団賞	重松秀一 (信州大学 名誉教授)
学術賞	木村玄次郎 (名古屋市立大学大学院医学研究科 心臓・腎高血圧内科学 教授)
学術賞	吉川徳茂 (和歌山県立医科大学小児科 教授)
功労賞	酒井清孝 (早稲田大学理工学部応用化学科 教授)

- (2) 平成23年8月29日、銀行倶楽部に於いて平成23年度日本腎臓財団賞・学術賞・功労賞の受賞者座談会を開催した。

## 8. 雑誌発行事業

- (1) 雑誌「腎臓」

1. 雑誌「腎臓」VOL. 34, NO. 1を2,900部発行し、関連医療施設に無償で配布した。
2. 平成23年7月20日、銀行倶楽部に於いて編集委員会を開催し、VOL. 35, NO. 1、2、及び今後の企画を立てた。

- (2) 雑誌「腎不全を生きる」

1. 平成23年6月17日、横浜ランドマークタワーに於いて編集同人も含めて編集委員会を開催し、平成23年度 VOL. 44、VOL. 45、平成24年度 VOL. 46、及び今後の企画について話し合った。

## 9. CKD (慢性腎臓病) 対策推進事業

CKD予防の大切さを一般の方に広く知っていただく事を目的に、冊子「CKDをご存じですか？」を10,000部作成し、関連医療施設に無償で配布した。

## 10. 臓器移植普及推進月間活動に対する協力

平成23年10月、臓器移植普及推進月間の諸行事、及び10月22日、松本文化会館で開かれた第13回臓器移植推進国民大会に厚生労働省、長野県、(社)日本臓器移植ネットワークと共に主催として協力した。

## Ⅱ 処 務 の 状 況

### 1. 役員に関する事項

#### (1) 役員

平成23年5月30日現在（50音順）

会 長	岩 本 繁	公認会計士 日本電信電話株式会社監査役
理 事 長	酒 井 紀	東京慈恵会医科大学名誉教授
理 事	浅 野 泰	自治医科大学名誉教授
理 事	荒 川 正 昭	新潟大学名誉教授
理 事	宇 田 有 希	元日本腎不全看護学会理事長
理 事	遠 藤 哲 也	財団法人日本国際問題研究所シニアフェロー
理 事	大 島 伸 一	独立行政法人国立長寿医療研究センター総長
理 事	岡 島 進一郎	学校法人慈恵大学監事
常務理事	北 尾 利 夫	元サミット製油株式会社 取締役社長
理 事	黒 川 清	政策研究大学院大学教授
理 事	小 西 輝 子	弁護士、小西輝子法律事務所
理 事	小 山 敬次郎	元経団連専務理事
理 事	寺 岡 慧	国際医療福祉大学熱海病院 病院長
監 事	椿 慎 美	公認会計士、椿公認会計士事務所
監 事	原 茂 子	虎の門病院 元腎センター 部長
顧 問	稲 生 綱 政	元東京大学教授
顧 問	杉 野 信 博	東京女子医科大学名誉教授
顧 問	山 本 秀 夫	元公認会計士協会会長

(2) 役員会

開催年月日・場所	議案	議事結果
第73回理事会 平成23年5月30日 日本工業倶楽部 (東京都千代田区丸の内 1丁目4番6号)	1. 平成22年度事業報告及び決算承認の件	原案どおり満場一致で可決
	2. 有価証券の保有目的承認の件	原案どおり満場一致で可決
	3. 基本財産増額承認の件	原案どおり満場一致で可決
	4. 東日本大震災透析医療復興支援承認の件	原案どおり満場一致で可決
	5. 収支予算修正承認の件	原案どおり満場一致で可決
	6. 評議員選任の件	原案どおり満場一致で可決
第74回理事会 平成23年5月30日 日本工業倶楽部 (東京都千代田区丸の内 1丁目4番6号)	1. 会長、理事長及び常務理事互選の件	原案どおり満場一致で可決

## 2. 評議員に関する事項

### (1) 評議員

平成23年5月30日現在（50音順）

氏名	勤務地
秋澤 忠 男	昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門教授
秋田 瑞 枝	弁護士、ひのき総合法律事務所
五十嵐 隆	東京大学大学院医学系研究科小児医学講座小児科教授
井川 陽次郎	読売新聞社論説委員
井関 邦 敏	琉球大学医学部附属病院血液浄化療法部部长
市川 家 國	東海大学医学部基盤診療学系生命倫理学教授
伊藤 貞 嘉	東北大学大学院医学系研究科内科病態学講座 腎・高血圧・内分泌学分野教授
上田 尚 彦	奈良先端科学技術大学院大学名誉教授
追手 巍	新潟医療福祉大学医療技術学部臨床技術学科学科長・教授
川島 周	医療法人川島会理事長
草野 英 二	自治医科大学内科学講座腎臓内科学部門教授
栗原 怜	医療法人慶寿会総括院長
下条 文 武	新潟大学学長
近藤 成 子	医療法人白楊会白楊会病院ソーシャルワーカー
斎藤 明	医療法人社団善仁会横浜第一病院院長
佐中 孜	東京女子医科大学東医療センター内科教授
高橋 公 太	新潟大学大学院医歯学総合研究科機能再建医学講座 腎泌尿器病態学分野教授
富野 康日己	順天堂大学医学部腎臓内科教授
中原 宣 子	医療法人トキワクリニック看護部長
羽田 勝 計	旭川医科大学内科学講座病態代謝内科学分野教授
菱田 明	焼津市立総合病院事業管理者
平尾 佳 彦	奈良県立医科大学泌尿器科学教授
平方 秀 樹	福岡赤十字病院副院長
細谷 龍 男	東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科教授
御手洗 哲 也	埼玉医科大学総合医療センター腎高血圧内科教授
峰島 三千男	東京女子医科大学臨床工学科教授
武曾 惠 理	財団法人田附興風会医学研究所北野病院腎臓内科部長
横山 仁	金沢医科大学医学部腎臓内科学教授
吉村 了 勇	京都府立医科大学大学院医学研究科移植・再生外科学講座教授
米本 昌 平	東京大学先端科学技術研究センター特任教授
頼岡 徳 在	広島腎臓機構代表

## (2) 評議員会

開催年月日・場所	議 案	議 事 結 果
第53回評議員会 平成23年5月30日 日本工業倶楽部 (東京都千代田区丸の内 1丁目4番6号)	1. 平成22年度事業報告及び決算報告の件	原案どおり満場一致で可決
	2. 有価証券の保有目的の件	原案どおり満場一致で可決
	3. 基本財産増額の件	原案どおり満場一致で可決
	4. 東日本大震災透析医療復興支援の件	原案どおり満場一致で可決
	5. 収支予算修正の件	原案どおり満場一致で可決
	6. 理事、監事選任の件	原案どおり満場一致で可決

### 3. 許可・認可に関する事項

平成23年10月25日、府益担第6403号にて、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成18年法律第50号）第44条の規定に基づき、公益財団法人としての認定を受けた。

### 4. 契約に関する事項

該当事項なし

### 5. 登記に関する事項

平成23年7月6日、理事の登記を行った。

### 6. 主務官庁指示に関する事項

該当事項なし

### 7. その他特記事項

該当事項なし

以 上